



基本目標①

次代を担う 子ども・若者の育成

子育てや子ども・若者を地域全体で見守り育むことで、子育て世代が安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めるとともに、学校・地域・家庭の連携による教育力の向上を通じて、子どもたちの確かな学力や個性を伸ばし、自立して生き抜く力を育むことで、大口町の次代を担う人づくりを推進します。

基本目標②

健康で安心な暮らし

年齢や障がいの有無に関わらず、誰もが住み慣れたこの大口町でいきいきと自分らしく生活できるように、ライフステージに応じた健康づくりに取り組むことができる環境を整えるとともに、医療や福祉、介護等の関係機関との連携による包括的な支援体制の構築と、適切な医療・介護サービスの提供に努めます。また、身近な暮らしにおける支え合い・助け合いの地域福祉を充実させるとともに、各種社会保障制度の啓発と適正な運用を進めることで、安心して暮らし続ける環境づくりを推進します。





基本目標③

災害や犯罪に強く豊かな生活基盤を創造する

災害や犯罪、交通事故などから住民の大切な生命や財産を守るために、災害に強い都市基盤の整備を進めるとともに、関係者間の連携を通じて地域の自主的な防災・防犯・交通安全活動の一層の充実を図り、安心して暮らせる安全なまちづくりを進めます。

また、豊かで快適な日常生活や地域経済の発展を支えるために、効率性や安全性、環境に配慮した道路環境の整備や、既存ストックを活かした計画的かつ魅力的な市街地形成、安全・安心な住まいの確保、衛生的で良好な水辺環境づくりを進めます。

基本目標④

人の知恵・技・情報が活きる元気コミュニティを創造する

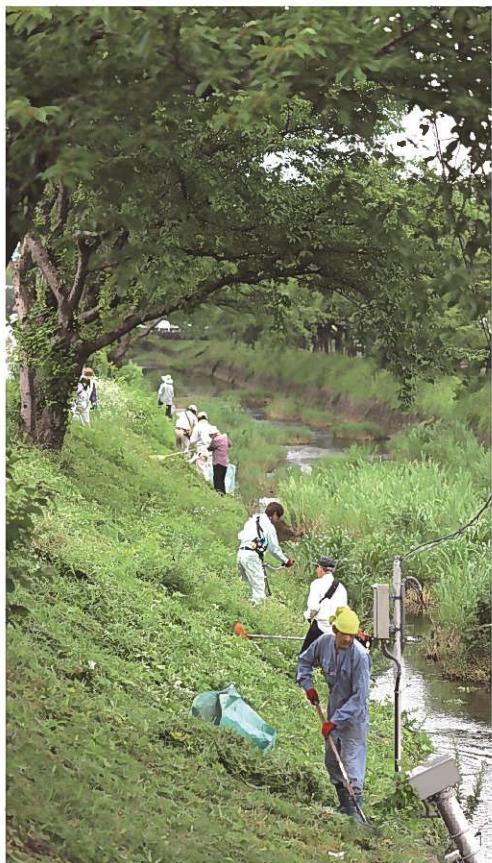


より多くの住民が、地域での居場所や仲間を得て、生涯を通じて生きがいを持つて暮らすことができるようになり、住民の主体的な生涯学習・スポーツ活動の充実に努めるとともに、地域に根ざした歴史・文化資源の保全及び次世代への継承、図書館を核としたひと・モノ・情報・文化の交流などを推進します。

また、性別や国籍、文化の違いを問わず、誰もが地域社会の一員として互いに尊重し協力し合えるように、男女共同参画や国際交流、多文化共生を推進し、多様性を認め合える活力あるコミュニティの創造に努めます。

基本目標⑤

未来へと引き継ぐ 環境保全と まちの活力を創造する



未来に向けて、豊かな自然環境や快適な住環境を継承していくために、「ごみの減量やリサイクル、環境衛生の推進、生物多様性の保全などにより、環境負荷の少ない循環型地域社会の形成に努めるとともに」、身近な農地や河川、公園、緑地などの自然環境の保全、整備により、うるおいのあるまちづくりを進めます。

また、本町の成長力の源となる農業・商業・工業のバランスのとれた地域産業の活性化に向けて、産業集積や交通利便性などの強みを活かした新たな産業の誘致や育成、既存企業の高度化や人財育成・確保等を進め、合わせて安定した雇用機会の確保・創出に努めます。

*人(住民)をまちの「財」(=宝)として捉え「人材」を「人財」と表現しています。

基本目標⑥

持続可能な地域経営

将来世代に負担を残すことのない持続可能な地域経営を推進するために、行政区や地域自治組織の組織活動の強化・充実を図るとともに、まちづくり団体やNPO等の活動支援などにより、自立と協働のまちづくりを一層推進します。

また、住民の満足度の高い効率的かつ効果的な行政経営と健全な財政運営に向けて、継続的な行政改革と民間活力の積極的な導入に努めるとともに、多様な媒体や手段による広報・広聴の充実、情報公開と個人情報保護の適切な運用等により、住民の意向を反映した透明性の高い施策・事業を推進します。



まちづくり戦略

人口減少時代・超高齢社会を迎えるに備え、本町が将来にわたって持続的に発展していく上で今なすべきこととして必要不可欠な3つのテーマを「まちづくり戦略」として設定しました。様々な分野に横断する「まちづくり戦略」に基づき、相乗効果を發揮させながら各施策事業を実施していきます。

若い世代の定住・子育て支援

バランスある人口構成を
持続させていくための戦略

- 実施方針1 子育て世代の移住・定住の促進
- 実施方針2 子どもを産み育てるサポート体制の充実
- 実施方針3 将来に夢が持てる確かな学びの推進

健やかな暮らしづくり

安心・幸せな健康長寿社会形成のための戦略

- 実施方針1 健康寿命の延伸
- 実施方針2 住み慣れた地域で安心して住み続けられる
地域福祉活動の推進
- 実施方針3 持続可能な地域経営・行政経営の推進

活力ある産業づくり

将来世代の経済的な豊かさのための戦略

- 実施方針1 既存産業の売上アップ
- 実施方針2 新たな企業の立地促進
- 実施方針3 優秀な労働力の持続的な確保

